

地域交流施設 指定管理者を武豊町商工会に決定!



町の産業・観光の拠点となり、地域の交流に役立つ地域交流施設の指定管理者となる団体が、武豊町商工会に決まりました。

業務内容

1. 地域の振興と産業・観光の拠点としての役割を果たすための事業に関する業務
2. 施設の管理運営に関する業務
3. 施設の維持管理に関する業務
4. その他町長が必要と認める業務

指定期間

平成28年4月1日から平成33年3月31日まで

地域交流施設(地域交流センター)の物品購入費 1198万8000円

地域交流センターに設置する会議用机や会議用椅子などを購入します。

12月定例会

12月定例会は、12月2日から15日までの14日間の会期で開催しました。

平成27年度一般会計補正予算をはじめ、武豊町地域交流施設の指定管理者の指定や財産の取得「武豊町地域交流施設物品(地域交流センター)」など25議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

一般質問では、13人の議員が町政をただしました。

議案質疑

ラッピングに武豊らしさを

問 コミュニティバスのラッピングのデザインは、すでに決まっているのか。公募の予定は。

答 デザインは、現在検討中である。一般からの公募の予定はしていない。

問 最近は、広報などにもキャラクターを使うところ



地方創生先行型交付金(歳入)487万円

平成27年9月議会一般会計補正予算で可決された、コミュニティバスの観光PR事業(バス車体のラッピング、車載モニターによる音声案内など)が、地方創生先行型上乘せ交付金の対象事業として採択されました。

平成27年度 一般会計補正予算

地域の活性化に向け、指定管理者を選定

問 指定管理者の決定にあたり、業務内容を記載したり、キャラクターをイメージしたものでラッピングしたいと考えている。

答 キャラクターあるいは武豊の街並みをイメージしたものでラッピングしたいと考えている。

地域交流センターの物品購入

問 どのスペースの物品購入になるのか。また、どの

答 作成している。要項、仕様書に基づき、商工会から事業計画書が提出され、審査会により指定管理者に選定された。

が多いが、キャラクターを使う予定は。

要項などは作成しているのか。

物品に費用がかかるのか。

答 1階ロビーや体験工房、地域交流センター事務室兼観光案内所、授乳室、2階ホールや会議室、多目的ホールなどである。歴史産業展示コーナーは、別途製作を委託している。

主に費用がかかるのは、多目的ホールのテーブル・椅子、会議室の机・椅子である。

ご寄付を いただきました

J F E スチール(株)
(チャリティーゴルフ)
様から15万1000円
と、ふるさと納税として個人の方から1万円
のご寄付をいただきました。
小学校の環境整備事業で使わせていただきます。

主な採決結果

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません。

平成27年第4回定例会	1 富永 良一	2 甲斐百合子	3 久野 勇	4 櫻井 雅美	5 青木 信哉	6 青木 宏和	7 本村 強	8 梶田 進	9 南 賢治	10 石川 義治	11 森田 義弘	12 大岩 保	13 鈴木 一也	14 石原 壽朗	15 福本 貴久	16 岩瀬 計介	採決結果
平成27年度一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	可決
武豊町地域交流施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	可決
財産の取得について「武豊町地域交流施設物品(地域交流センター)」	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	可決